

<p>界において、「自分」は何を判断の根拠としているかを読み解く。 【学びに向かう力、人間性等】 ・登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとする。 ・「夢」という設定の中での判断やその根拠を捉え、内容及び作品世界を解釈して説明しようとする。</p>	<p>・一人1台端末の活用 等</p>			<p>【学びに向かう力、人間性等】 ・登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。 ・「夢」という設定の中での判断やその根拠を捉え、内容及び作品世界を解釈して説明しようとしている。</p>	○	○	○	6
<p>定期考査</p>					○	○		1

2 学 期	なよ竹のかぐや姫	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典特有の世界観に慣れるとともに、千年以上前に作られた物語が現代まで継承されていることを知る。 ・伝奇的作り物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているもの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・古語辞典の引き方に慣れ、主として活用について、文語のきまりを理解する。 <p>・教材…なよ竹のかぐや姫 ・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	7	
	【知識及び技能】	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典特有の世界観に慣れるとともに、千年以上前に作られた物語が現代まで継承されていることを把握する。 ・作り物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているもの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初期仮名物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って伝奇性や心情描写 							
	【学ばに向かう力、人間性等】	<ul style="list-style-type: none"> ・初期仮名物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って伝奇性や心情描写 							
	定期考査								1
	漁父之利 狐借虎威 蛇足	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文の訓詁に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを知る。 ・文章の種類を踏まえて、たとえ語を読み解き、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているもの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・訓詁のきまりを理解する。 ・故事成語の由来となった語を読み、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。 <p>・教材 漁父之利 狐借虎威、蛇足 ・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	6	
	【知識及び技能】	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文の訓詁に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを理解する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・故事成語の由来となった語を積極的に読み、わかった内容を工夫してまとめようとする。 							
	【学ばに向かう力、人間性等】	<ul style="list-style-type: none"> ・故事成語の由来となった語を積極的に読み、わかった内容を工夫してまとめようとする。 							
	定期考査							1	
	奥の細道	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典特有の世界観に慣れるとともに、俳諧紀行文が現代まで継承されていることを知る。 ・俳諧という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているもの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・古語辞典の引き方に慣れ、主として活用について、文語のきまりを理解する。 <p>・教材…奥の細道 ・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	7	
	【知識及び技能】	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典特有の世界観に慣れるとともに、俳諧紀行文が現代まで継承されていることを把握する。 ・俳諧という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているもの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・俳諧紀行文に積極的に親しみ、学習課題に沿って伝奇性や心情描写の特色を捉える。 							
	【学ばに向かう力、人間性等】	<ul style="list-style-type: none"> ・俳諧紀行文に積極的に親しみ、学習課題に沿って伝奇性や心情描写の特色を捉える。 							
	定期考査							1	

3 学 期	<p>唐詩の世界</p> <p>【知識及び技能】 ・表現の技法とその効果について理解する。 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・表現や技法（押韻や対句）に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取る。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・粘り強く漢詩を読み比べ、よまれた情景や心情を説明する。</p>	<p>・指導事項 ・表現や技法（押韻や対句）に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取る。 ・作品に表れているもの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・漢詩のきまりを理解する。</p> <p>・教材 唐詩の世界 ・一人1台端末の活用 等</p>			<p>【知識及び技能】 ・表現の技法とその効果について理解している。 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解を深めている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・表現や技法（押韻や対句）に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取っている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・粘り強く漢詩を読み比べ、よまれた情景や心情を説明しようとしている。</p>					6
	<p>伊勢物語</p> <p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。 ・歌物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているもの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉える。</p>	<p>・指導事項 ・話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。 ・歌物語では感動の中心が歌にあることを理解し、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているもの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・「東下り」では課題に応じて調査する。 ・「東下り」では他の章段と、「筒井筒」では『大和物語』の同話と、それぞれ読み比べ、解釈を深める。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・「歴史の窓」と「筒井筒」の課題を踏まえて、作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・主として用言の活用について、文語のきまりを理解する。</p> <p>・教材…伊勢物語 〔歴史の窓〕 ・一人1台端末の活用 等</p>			<p>【知識及び技能】 ・本文中に登場する、我が国の言語文化に特徴的な語句・語彙の文化的背景を理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解している。 ・歌物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉え、作品に表れているもの見方や考え方を捉え、内容を解釈している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。</p>					6
	<p>城の崎にて（志賀直哉）</p> <p>【知識及び技能】 ・語句や漢字を理解し、正しく使う ・表現技法に注目し、内容を的確に読み取る</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・各段落の概要が理解できている ・「死」に対する自分の心境を理解する ・生きた蜂、死んだ蜂の対比とそこから受ける印象について理解する</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に発表や話し合いを行う ・学習の振り返りに主体的に取り組む ・草稿である「いのち」との読み比べを行い、読みを深める</p>	<p>・指導事項 ・常用漢字を文や文章の中で活用する</p> <p>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする</p> <p>・読書の意義と効用を理解する</p> <p>・教材 城の崎にて ・一人1台端末の活用 等</p>			<p>【知識及び技能】 ・主な常用漢字や語句・語彙、その文化的背景を理解している。 ・志賀直哉及び白樺派について理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・小説の時間的な構成を理解する ・正しく段落分けをする。 ・生きた蜂と死んだ蜂の対比、ねずみあひるやいもりの描写から、矛盾する自分の在り方を受け入れようとする考えについて確認する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。 ・積極的に発表や話し合いに取り組む。 ・主題を読みとるために主体的に活動し、読書への関心を深める。</p>					6
定期考査										1